

阿部—五輪代表決定

柔道 史上初の「ワンマッチ」制す



延長も合わせて24分の死闘の末、丸山城志郎に勝利し、ガッツポーズで喜ぶ阿部二三(13日午後、東京都文京区の講道館(代表撮影))

柔道男子66キ級キ級の東京五輪代表決定戦は13日、東京都文京区の講道館で行われ、神戸市兵庫区出身の阿部二三(23)パーク24、神港学園高―日本体育大出が24分の激闘の末、丸山城志郎(27)ニミキハウスに優勢勝ちし、初の五輪代表を決めた。妹で52キ級世界女王の阿部詩(20)日本体育大、夙川高出は既に代表入りを果たしており、きょうだいで地元五輪代表

の座を射止めた。(9、11面に関連記事)男子66キ級は当初、4月の全日本選抜体重別選手権を選手会としていたが、新型コロナウイルス感染拡大で延期され、日本柔道史上初の1試合限定「ワンマッチ」方式で代表を決めた。試合は無観客で実施され、阿部は本戦4分、延長20分にも及ぶ大熱戦を制した。唯一残っていた男子66キ級が決まり、東京五輪の

柔道男女14階級で日本代表が出そろった。(藤村有希子)

ようやくスタートライン

阿部二三の話 本当に長い試合になったが、自分を信じて前に出る、投げにいく柔道を貫き通した結果だと思う。ようやく五輪へのスタートラインに立て、やっと「妹(女子52キ級代表の詩)と金メダルを取る」とはっきり言えるようになった。五輪の舞台では2人で一番輝きたい。

阿部二三(あべ・ひふみ)

柔道男子66キ級)1997年8月9日生まれ、神戸市兵庫区出身。神港学園高2年の2014年、男子史上最年少の17歳2カ月で講道館杯全日本体重別選手権を制覇。日本体育大2年の17年に全日本選抜体重別選手権を2連覇し、18年には世界選手権2連覇。得意技は背負い投げ。妹の詩(日本体育大、夙川高出)は東京五輪柔道女子52キ級代表。パーク24。168センチ。23歳。

なまえ【 】

①阿部選手が優勢勝ちした相手選手は誰ですか。

選手

②柔道男子何キロ級の東京オリンピック代表ですか。

キロ級

③阿部選手の出身はどこですか。

市 区

④女子52キロ級のオリンピック代表になっている

妹の名前は何といますか。

選手

⑤感想を書きましょう。